



Isetan Mitsukoshi Group Labor Union

IMP D支部

Heart Net

労使協議報告会広報

三越伊勢丹グループ労働組合 三越伊勢丹プロパティ・デザイン支部 内線 801-23-911 外線 03-5273-5165

IMP D支部の皆さん、2023年6月賞与要求（案）について、限定メンバーズVOICEの直接の参加、または動画の閲覧ありがとうございました。

5月23日（火）支部大会を経て、5月24日（水）に労使協議会を開催し、組合の要求に対し、会社より満額回答をいただきました。

- 開催日時：5月24日 14:00～
- 開催場所：MI 西新宿ビル8階会議室

2023年6月賞与 交渉終結！



手塚社長

田中執行委員長

会社より満額回答

<田中支部執行委員長よりコメント>

2023年6月賞与は、IMPDの業績、グループの業績を総合的に踏まえ、支給表通りの要求をおこない、満額の回答を頂きました。

2022年度は、グループ全体として、当初予算を上回る業績結果となり、IMPDとしても、原材料高や計画の後ろ倒しなど様々な要因はありながらも、前年度と比較し、業績の回復が図られている状況と捉えています。

2023年度については、あらたな大型案件のスタートなど、昨年度以上の業績拡大も期待されています。

更に、2023年度は、技能社員制度が運用を開始し、6月には、社員・メイト社員の新本給表が運用開始する予定です。

これらの制度改定によって、IMPDメンバー全員が、これまで以上にやりがい働きがいをもって、日々の業務に取り組めることを組合としても期待しています。

その上では、組合の現場活動としても、制度の運用状況、メンバーの日々の働く状況などを中心に取り組み、必要に応じた対応を会社とも連携を取りながら進めていきたいと考えておりますので、引き続きよろしくお祈いします。

<手塚社長よりコメント>

2022年度は、IMPDにとって非常に厳しい年度だったと捉えています。但し、そういった中でも、人事制度としては、社員とメイト社員の本給表の改定をおこなうことができました。

私としては、この会社で役員を8年間担ってきましたが、振り返ってみると、これまでなかなか思い切った賃金の改定はできず、ここ2～3年の取り組みで、組合の協力もあり、人事制度の改定に結びついたと考えています。

新しい人事制度では、やった人がやっただけ、これまで以上に上を目指せる体系だと考えており、そういった運用が行われることが、10年ビジョンの達成にも不可欠だと考えています。

10年ビジョンは、まだスタートして間もないですが、この先、企業が繁栄すれば、従業員の皆さまの処遇も上がっていくと捉えています。

ご不明点・お問い合わせなどありましたら、下記連絡先までご連絡ください。

三越伊勢丹プロパティ・デザイン支部 田中・池田・鶴見

内線：801-23-911 外線：03-5273-5165